



## ■ 当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	無期限(2017年5月26日設定)	
運用方針	当ファンドは、主としてスパークス・アジア厳選投資マザーファンドを通じて、アジア(除く日本)の株式に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指して積極的な運用を行います。	
主要運用対象	当ファンド	スパークス・アジア厳選投資マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	スパークス・アジア厳選投資マザーファンド	アジア企業(除く日本)の株式またはアジア地域(除く日本)の金融商品取引所に上場している株式(これに準ずるものを含みます。)を主要投資対象とします。
組入制限	当ファンド	① 株式等への実質投資割合には制限を設けません。 ② 外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	スパークス・アジア厳選投資マザーファンド	① 株式等への投資割合には制限を設けません。 ② 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。 ・分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当収入および売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。 ・分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等は、収益分配を行わないこともあります。 ・留保益の運用については特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。	

## スパークス・新・国際優良 アジア株ファンド

愛称 **アジア厳選投資** 特化型

第6期 運用報告書(全体版)  
(決算日 2023年5月25日)

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。さて、『スパークス・新・国際優良アジア株ファンド』は、このたび、第6期の決算を行いました。ここに期中の運用状況をご報告申し上げます。今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

**スパークス・アセット・マネジメント株式会社**  
東京都港区港南一丁目2番70号 品川シーズンテラス

#### < お問い合わせ先 >

リテール・ビジネス・デベロップメント部

電話：03-6711-9200(代表)

受付時間：営業日の9時～17時

ホームページアドレス：<https://www.sparx.co.jp/>

■ 最近5期の運用実績

決算期	基準価額			MSCI AC Asia ex Japan Index (円ベース)		株式組入比率	純資産総額
	(分配落)	税込み分配金	期中騰落率	(参考指数)	期中騰落率		
	円	円	%		%	%	百万円
2期(2019年5月27日)	9,727	0	△10.6	1,237.41	△11.3	95.4	690
3期(2020年5月25日)	9,429	0	△3.1	1,194.69	△3.5	94.3	502
4期(2021年5月25日)	15,069	0	59.8	1,836.53	53.7	92.6	766
5期(2022年5月25日)	11,622	0	△22.9	1,625.28	△11.5	97.2	544
6期(2023年5月25日)	11,681	0	0.5	1,749.98	7.7	96.3	501

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 当ファンドにベンチマークはありません。参考指数は「MSCI AC Asia ex Japan Index (円ベース)」です。

(注4) MSCI AC Asia ex Japan Indexは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、日本を除くアジア地域の先進国と新興国の大型・中型株で構成されています。また、MSCI AC Asia ex Japan Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

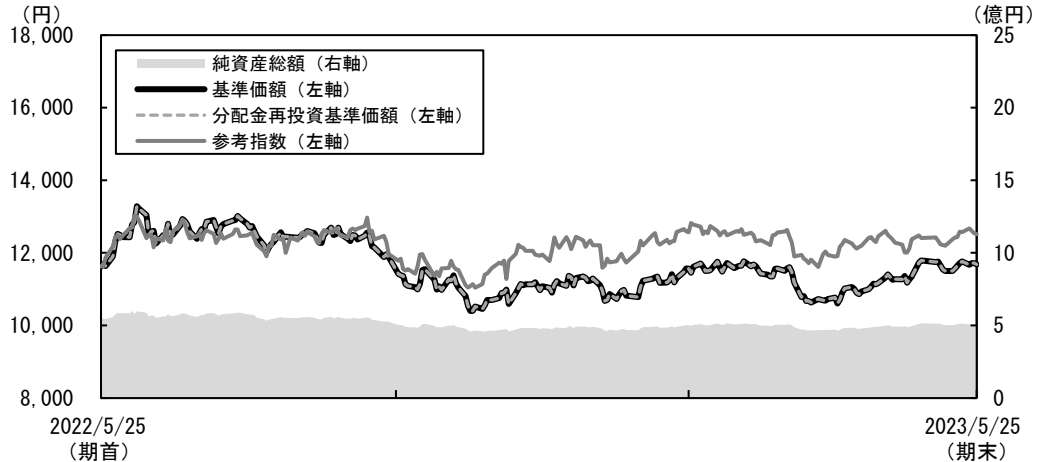
年月日	基準価額		MSCI AC Asia ex Japan Index (円ベース)		株式組入比率
		騰落率	(参考指数)	騰落率	
(期首)	円	%		%	%
2022年 5月25日	11,622	—	1,625.28	—	97.2
5月末	12,306	5.9	1,739.81	7.0	97.3
6月末	12,776	9.9	1,756.44	8.1	94.8
7月末	12,444	7.1	1,708.48	5.1	96.4
8月末	12,514	7.7	1,772.47	9.1	96.8
9月末	11,090	△4.6	1,615.19	△0.6	87.0
10月末	10,454	△10.0	1,557.57	△4.2	73.1
11月末	11,122	△4.3	1,737.41	6.9	87.6
12月末	10,818	△6.9	1,640.56	0.9	96.2
2023年 1月末	11,613	△0.1	1,749.84	7.7	97.6
2月末	11,348	△2.4	1,708.01	5.1	96.3
3月末	11,019	△5.2	1,727.42	6.3	95.9
4月末	11,345	△2.4	1,730.76	6.5	95.7
(期末)					
2023年 5月25日	11,681	0.5	1,749.98	7.7	96.3

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

## ■ 運用経過

### 1) 基準価額等の推移 (2022年5月26日～2023年5月25日)



第6期首 : 11,622 円

第6期末 : 11,681 円 (既払分配金0円)

騰落率 : 0.5% (分配金再投資ベース)

- ※ 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- ※ 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- ※ 当ファンドにベンチマークはありません。参考指数は「MSCI AC Asia ex Japan Index(円ベース)」です。
- ※ 参考指数は期首(2022年5月25日)の基準価額に合わせて指数化しております。

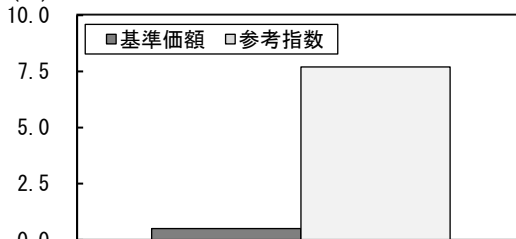
### 2) 基準価額の主な変動要因

当ファンドは、スパークス・アジア厳選投資マザーファンド(以下、マザーファンドといいます。)への投資を通じて、アジアの優良企業への厳選投資を行いました。台湾市場や米国上場の中国株の下落が、基準価額のマイナスの要因となりました。一方、当ファンドが投資している多くの市場の通貨は円に対して上昇し、プラスの要因となりました。

### 3) ベンチマークとの差異

- ※ 当ファンドはベンチマークを設けておりません。  
右記のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率との対比です。
- ※ 参考指数は、「MSCI AC Asia ex Japan Index (円ベース)」です。

当ファンドの基準価額と参考指数の対比(期別騰落率)  
(%)



第6期  
(2022/5/26 ~ 2023/5/25)

(注) 基準価額の騰落率は、分配金込みです。

## ■ 投資環境

当期前半においては、消費者物価指数(CPI)が予想以上に高水準であったため、FRB(米国連邦準備制度理事会)は連続で利上げを実施したことなどから、世界の経済成長見通しが鈍化し、企業収益に対する懸念も高まったことから世界中の株式市場が下落しました。アジアでは、輸出成長が伸びないため、特にテクノロジーを強みとする企業の収益見通しが悪化しました。

一方、2023年になると、中国では経済活動再開の動きが継続し、春節(旧正月)期間中の旅行や支出額に関する統計指標は堅調で、新型コロナウイルスの感染者数にも増加の兆しが見られないため、経済の回復の期待が高まりました。台湾と韓国のテクノロジー関連セクターは、投資家が短期的な株価動向以外にも目を向け、データサーバやAIアプリケーション、自動車、IoT(モノのインターネット)などによってセクター全体が再び構造的成長軌道に乗ることへの期待が高まったため、株価が反発しました。

## ■ ポートフォリオ

### <スパークス・新・国際優良アジア株ファンド>

当ファンドは、マザーファンドを通じて、アジア(除く日本)の優良企業への厳選投資を行い、信託財産の中長期的な成長を目指して積極的な運用を行うことを基本としました。マザーファンドの組入比率は高水準を維持しました。アジア経済の成長から恩恵を受けるアジア(除く日本)の優良企業に重点的に投資し、インフラ、消費者、革新的テクノロジーといった長期的テーマを注視しました。企業のファンダメンタルズを見極め、投資機会を積極的に掘り起こして、厳選投資しました。

### <スパークス・アジア厳選投資マザーファンド>

アジア経済の成長から恩恵を受けるアジアの優良企業に重点的に投資し、インフラ、消費者、革新的テクノロジーといった長期的テーマを注視しました。企業のファンダメンタルズを見極め、投資機会を積極的に掘り起こして、厳選投資しました。

### (主なプラス要因)

香港とマカオで最大級の建設会社で、建物、水道、有料道路、排水、港湾の建設免許を所有しているChina State Construction International Holdings Limited(香港/資本財)は、新規契約額が2022年上期に32%増加して60億香港ドル(約1,060億円)に達し、営業キャッシュフローは2017年以降マイナスになり借入比率も上昇していましたが、2022年上期に過去6年間で初めて黒字となり上昇しました。

中国の大手スポーツウェア企業であるLi Ning Company Limited(中国/耐久消費財・アパレル)においては、スポーツウェア業界が健康に対する意識の向上や、機能性とファッション性を兼ね備えたウェアの増加に伴い、構造的成長を遂げています。2022年上期には、中国におけるロックダウン(都市封鎖)の影響や前年ハードルの高さにもかかわらず、売上高は21%増の124億人民元、純利益は11.6%増の21億9,000万人民元(約443億円)を記録し、上昇しました。

### (主なマイナス要因)

中国のインターネット業界は、2020年末にAlibaba Group Holding Limited Sponsored ADR(中国/一般消費財・サービス流通・小売り)が独占禁止法違反の疑いで取り締まりを受け、2021年にはAnt Group社(中国)が金融持ち株会社への再編を命じられて以降、大きな試練に直面しています。Tencent Holdings Ltd.(中国/メディア・娯楽)の2022年第2四半期(4-6月期)売上高は前年比3%減と、18年前の上場以来初めての減収となり、下落しました。同社は同四半期に初めて人員削減に踏み切り、全従業員の約5%に相当する5,000人以上を解雇しました。こうした事態はいずれも悪材料ですが、同社は底を打ち、最悪期はまもなく過ぎ去るとというのが当ファンドの見方です。

## ■ 今後の運用方針

### <スパークス・新・国際優良アジア株ファンド>

引き続き、マザーファンドへの投資を通じて、アジアの優良企業への厳選投資を行います。アジア経済の成長から恩恵を受けるアジアの優良企業に重点的に投資し、インフラ、消費者、革新的テクノロジーといった長期的テーマを注視します。企業のファンダメンタルズを見極め、次なる投資機会を積極的に掘り起こして、厳選投資します。

### <スパークス・アジア厳選投資マザーファンド>

引き続き、アジア経済の成長から恩恵を受けるアジアの優良企業に重点的に投資し、インフラ、消費者、革新的テクノロジーといった長期的テーマを注視します。企業のファンダメンタルズを見極め、次なる投資機会を積極的に掘り起こして、厳選投資します。

今後とも引き続きご愛顧を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

## ■ 分配金

当期の分配金につきましては、基準価額水準および市況動向等を勘案して見送らせていただきました。留保益につきましては、信託財産中に留保し、当ファンドの基本方針および今後の運用方針に基づき運用させていただきます。

### 〔 分配原資の内訳 〕

(単位：円 1万口当たり・税込み)

項目	第6期 (2022年5月26日～ 2023年5月25日)
当期分配金 (対基準価額比率)	— ( —%)
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	3,303

(注1) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金(税込み)に合致しない場合があります。

(注2) 該当欄に数値がない場合は「—」、小数点以下のみの数値の場合は「0」にて表示します。

(注3) 当期分配金の「対基準価額比率」は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

■ 1万口当たりの費用明細

項 目	当期 2022年5月26日～2023年5月25日		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信託報酬 (投 信 会 社)	223円 ( 115)	1.928% ( 0.994)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(販 売 会 社)	( 102)	( 0.882)	・ファンドの運用、開示書類等の作成、基準価額の算出等の対価
(受 託 会 社)	( 6)	( 0.052)	・購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
(b) 売買委託手数料	105	0.907	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
(株 式)	( 105)	( 0.907)	・有価証券等を売買する際に発生する費用
(c) 有価証券取引税	54	0.467	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
(株 式)	( 54)	( 0.467)	・有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用	126	1.088	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	( 59)	( 0.510)	・海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	( 2)	( 0.017)	・監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(印 刷 費 用)	( 10)	( 0.086)	・法定書類等の作成、印刷費用
(そ の 他)	( 55)	( 0.475)	・信託事務の処理等に関するその他の諸費用
合 計	508	4.390	

期中の平均基準価額は11,571円です。

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

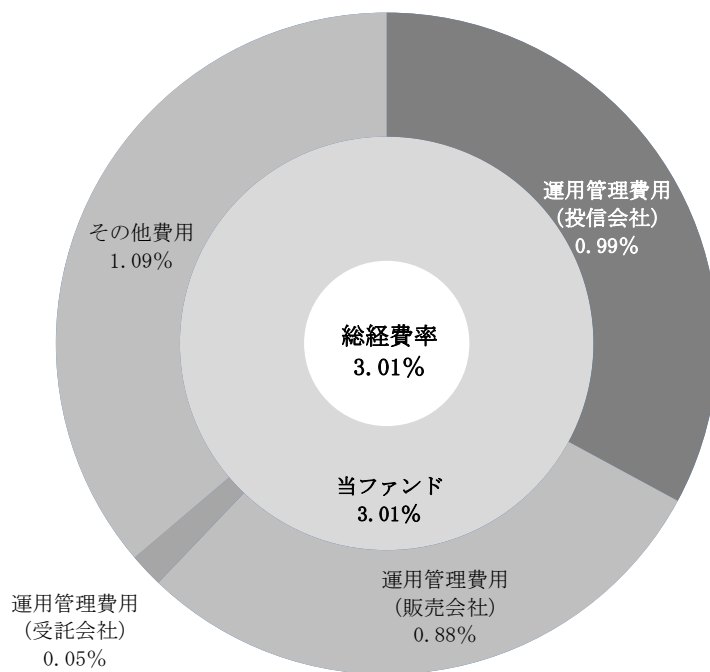
(注2) 各金額は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は3.01%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。



■ 親投資信託受益証券の設定、解約状況 (2022年5月26日から2023年5月25日まで)

項 目	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
スパークス・アジア厳選投資マザーファンド	千口 48,118	千円 67,781	千口 87,352	千円 124,557

(注) 単位未満は切り捨て。

■ 親投資信託における株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	2,747,410千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	987,105千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	2.78

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

■ 親投資信託における主要な売買銘柄 (2022年5月26日から2023年5月25日まで)

株 式

買 付				売 付			
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
NWS Holdings Limited (香港)	852	96,025	112	Taiwan Semiconductor Manufacturing Co., Ltd. (台湾)	90	180,636	2,007
China State Construction Development Holdings Limited (香港)	1,776	56,278	31	AIA Group Limited (香港)	98.8	137,354	1,390
Swire Pacific Limited Class A (香港)	51.5	52,947	1,028	PT Nippon Indosari Corpindo Tbk (インドネシア)	10,196.7	115,962	11
PT Bank Mandiri (Persero) Tbk (インドネシア)	539.4	51,898	96	Tencent Holdings Ltd. (香港)	15.4	81,813	5,312
China State Construction International Holdings Limited (香港)	314	47,423	151	Alibaba Group Holding Limited Sponsored ADR (アメリカ)	6.8	79,511	11,692
Alibaba Group Holding Limited Sponsored ADR (アメリカ)	3.4	39,946	11,748	Samsung Electronics Co., Ltd. (韓国)	12.224	76,312	6,242
China Mengniu Dairy Co., Ltd. (香港)	67	39,802	594	NWS Holdings Limited (香港)	535	64,451	120
CLASSYS Inc. (韓国)	19.844	38,452	1,937	Wuxi Biologics (Cayman) Inc. (香港)	66	50,689	768
PT Mitra Adiperkasa Tbk (インドネシア)	3,200	38,188	11	Li Ning Company Limited (香港)	40	48,853	1,221
SINBON Electronics Co., Ltd. (台湾)	27	32,179	1,191	WuXi AppTec Co., Ltd. Class H (香港)	38.64	47,431	1,227

(注1) 金額は受け渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切り捨て。

■ 利害関係人との取引状況等 (2022年5月26日から2023年5月25日まで)

(1) 当期中の利害関係人との取引状況

当期中における利害関係人との取引はありません。

(2) 利害関係人の発行する有価証券等の売買状況及び期末残高

該当事項はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定する利害関係人です。

■ 信託財産と委託会社との間の取引の状況 (2022年5月26日から2023年5月25日まで)

委託会社が行う第一種金融商品取引業及び第二種金融商品取引業に係る業務において、信託財産との当期中における取引はありません。

■ 委託会社による自らが設定する投資信託の受益証券又は投資法人の投資証券の自己取得及び処分の状況 (2022年5月26日から2023年5月25日まで)

該当事項はありません。

■ 組入資産の明細 (2023年5月25日現在)

親投資信託残高

項 目	前 期 末	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
スパークス・アジア厳選投資マザーファンド	389,473	350,239	500,947

(注) 口数・評価額の単位未満は切り捨て。

■ 有価証券の貸付及び借入の状況 (2023年5月25日現在)

該当事項はありません。

■ 投資信託財産の構成 (2023年5月25日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
スパークス・アジア厳選投資マザーファンド	500,947	97.4
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	13,180	2.6
投 資 信 託 財 産 総 額	514,127	100.0

(注1) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお5月25日における邦貨換算レートは、1香港ドル=17.82円、1インドネシアルピア=0.0094円、1インドルピー=1.7円、1韓国ウォン=0.106円、1新台幣ドル=4.5247円、1アメリカドル=139.54円です。

(注2) スパークス・アジア厳選投資マザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産(494,985千円)の投資信託財産総額(508,530千円)に対する比率は97.3%です。

(注3) 評価額の単位未満は切り捨て。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2023年5月25日現在)

項目	当期末
(A) 資産	514,127,364円
コール・ローン等	5,590,131
スパークス・アジア厳選投資マザーファンド(評価額)	500,947,123
未収入金	7,590,110
(B) 負債	12,545,706
未払解約金	7,590,110
未払信託報酬	4,687,819
未払利息	15
その他未払費用	267,762
(C) 純資産総額(A-B)	501,581,658
元本	429,398,338
次期繰越損益金	72,183,320
(D) 受益権総口数	429,398,338口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,681円

<注記事項(当期の運用報告書作成時では監査未了)>

① 期首元本額	468,106,248円
期中追加設定元本額	58,317,701円
期中一部解約元本額	97,025,611円

■ 損益の状況

当期 (自2022年5月26日 至2023年5月25日)

項目	当期
(A) 配当等収益	△ 2,058円
支払利息	△ 2,058
(B) 有価証券売買損益	12,841,790
売買益	22,036,843
売買損	△ 9,195,053
(C) 信託報酬等	△ 10,440,955
(D) 当期損益金(A+B+C)	2,398,777
(E) 前期繰越損益金	△ 40,046,822
(F) 追加信託差損益金	109,831,365
(配当等相当額)	( 53,451,530)
(売買損益相当額)	( 56,379,835)
(G) 合計(D+E+F)	72,183,320
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	72,183,320
追加信託差損益金	109,831,365
(配当等相当額)	( 53,523,709)
(売買損益相当額)	( 56,307,656)
分配準備積立金	88,321,008
繰越損益金	△ 125,969,053

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

② 分配金の計算過程

項目		第6期
費用控除後の配当等収益額	A	1,314,437円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券等損益額	B	-円
収益調整金額	C	53,523,709円
分配準備積立金額	D	87,006,571円
当ファンドの分配対象収益額 (E=A+B+C+D)	E	141,844,717円
当ファンドの期末残存口数	F	429,398,338口
1万口当たり収益分配対象額 (G=E/F×10,000)	G	3,303.33円
1万口当たり分配金額	H	-円
収益分配金金額 (I=F×H/10,000)	I	-円

■ 分配金のお知らせ

1万口当たり分配金(税込み)	一円
----------------	----

■ お知らせ

該当事項はありません。

- ※ 当ファンドは、一般社団法人投資信託協会「投資信託等の運用に関する規則 信用リスク集中回避のための投資制限の例外」を適用して特化型運用を行います。そのため、一般のファンドにおいては、一の者に係るエクスポージャーの投資信託財産の純資産総額に対する比率として10%を上限として運用を行うところを、当ファンドにおいては35%を上限として運用を行います。
- ※ 当ファンドは、ベンチマーク等を意識せず、弊社独自の調査活動を通じて厳選した少数の投資銘柄群に絞り込んで集中投資することとしているため、個別銘柄への投資において、当ファンドの純資産総額に対して実質的に10%を超えて集中投資することが想定されています。そのため、集中投資を行った投資銘柄において経営破綻や経営・財務状況の悪化などが生じた場合には、大きな損失が発生することがあります。

< 補足情報 >

■ 組入資産の明細 (2023年5月25日現在)

下記は、スパークス・アジア厳選投資マザーファンド全体(350,239千口)の内容です。

外国株式

銘柄	期首 (前期末)	当 期 末			業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額	
				外貨建金額	
(中国)	百株	百株	千中国元	千円	
Jonjee Hi-Tech Industrial and Commercial Holding Co., Ltd. Class A	324	—	—	—	食品・飲料・タバコ
小 計	株 数 ・ 金 額	324	—	—	
	銘柄数 < 比率 >	1	—	—	< —% >
(香港)	百株	百株	千香港ドル	千円	
PetroChina Company Limited Class H	—	820	437	7,788	エネルギー
Zijin Mining Group Co., Ltd. Class H	—	380	422	7,530	素材
NWS Holdings Limited	—	3,170	2,114	37,678	資本財
China State Construction International Holdings Limited	—	1,500	1,359	24,217	資本財
China State Construction Development Holdings Limited	—	11,620	2,905	51,767	資本財
Binjiang Service Group Co. Ltd.	—	400	806	14,362	商業・専門サービス
Li Ning Company Limited	400	—	—	—	耐久消費財・アパレル
Samsonite International S.A.	—	321	685	12,212	耐久消費財・アパレル
Ping An Healthcare and Technology Company Limited	104	—	—	—	一般消費財・サービス流通・小売り
JD.com, Inc. Class A	7	—	—	—	一般消費財・サービス流通・小売り
China Mengniu Dairy Co., Ltd.	—	230	706	12,582	食品・飲料・タバコ
Yihai International Holding Ltd.	250	—	—	—	食品・飲料・タバコ
Medlive Technology Co., Ltd.	230	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
WuXi AppTec Co., Ltd. Class H	386	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
Wuxi Biologics (Cayman) Inc.	660	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ALA Group Limited	1,040	52	400	7,139	保険
Tencent Holdings Ltd.	162	22	731	13,031	メディア・娯楽
Swire Pacific Limited Class A	—	105	566	10,094	不動産管理・開発
小 計	株 数 ・ 金 額	3,240	18,620	11,133	198,405
	銘柄数 < 比率 >	9	11	—	< 39.6% >
(インドネシア)	百株	百株	千インドネシアルピア	千円	
PT Dharma Polimetal Tbk	—	10,263	1,098,141	10,322	自動車・自動車部品
PT Mitra Adiperkasa Tbk	—	13,776	2,424,576	22,791	一般消費財・サービス流通・小売り
PT Sumber Alfaria Trijaya	—	2,851	801,131	7,530	生活必需品流通・小売り
PT Indofood CBP Sukses Makmur Tbk	—	2,261	2,532,320	23,803	食品・飲料・タバコ
PT Nippon Indosari Corpindo Tbk	101,967	—	—	—	食品・飲料・タバコ
PT Bank Mandiri (Persero) Tbk	—	5,262	2,670,465	25,102	銀行
小 計	株 数 ・ 金 額	101,967	34,413	9,526,633	89,550
	銘柄数 < 比率 >	1	5	—	< 17.9% >
(インド)	百株	百株	千インドルピー	千円	
Reliance Industries Limited	79	—	—	—	エネルギー
APL Apollo Tubes Limited	—	52	6,079	10,334	素材
Polycab India Ltd.	—	27	9,489	16,132	資本財

スパークス・新・国際優良アジア株ファンド 愛称 アジア厳選投資

銘柄	期首 (前期末)	当 期 末			業 種 等	
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額		邦貨換算金額
(インド)	百株	百株	千インドルピー	千円		
Kotak Mahindra Bank Limited	118	—	—	—	銀行	
HDFC Bank Limited	155	35	5,697	9,685	銀行	
Indian Energy Exchange Ltd.	2,314	579	9,028	15,348	金融サービス	
Tracxn Technologies Ltd.	—	220	1,475	2,509	金融サービス	
ICICI Lombard General Insurance Co. Ltd.	149	82	8,907	15,143	保険	
SBI Life Insurance Co. Ltd.	—	38	4,487	7,628	保険	
小 計	株 数 ・ 金 額	2,817	1,036	45,166	76,782	
	銘柄数 < 比率 >	5	7	—	< 15.3% >	
(韓国)	百株	百株	千韓国ウォン	千円		
CLASSYS Inc.	—	82	211,686	22,438	ヘルスケア機器・サービス	
DOUZONE BIZON CO.LTD	15	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
Samsung Electronics Co., Ltd.	137	18	128,574	13,628	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
SK hynix Inc.	—	7	77,183	8,181	半導体・半導体製造装置	
小 計	株 数 ・ 金 額	152	109	417,443	44,249	
	銘柄数 < 比率 >	2	3	—	< 8.8% >	
(フィリピン)	百株	百株	千フィリピンペソ	千円		
Philippine Seven Corporation	2,055	—	—	—	生活必需品流通・小売り	
小 計	株 数 ・ 金 額	2,055	—	—	—	
	銘柄数 < 比率 >	1	—	—	< —% >	
(シンガポール)	百株	百株	千シンガポールドル	千円		
Thai Beverage Public Co., Ltd.	2,510	—	—	—	食品・飲料・タバコ	
小 計	株 数 ・ 金 額	2,510	—	—	—	
	銘柄数 < 比率 >	1	—	—	< —% >	
(台湾)	百株	百株	千新台幣ドル	千円		
Voltronic Power Technology Corp.	—	10	1,760	7,963	資本財	
SINBON Electronics Co., Ltd.	—	120	4,206	19,030	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
E Ink Holdings Inc.	—	170	3,459	15,653	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
Taiwan Semiconductor Manufacturing Co., Ltd.	980	80	4,200	19,003	半導体・半導体製造装置	
小 計	株 数 ・ 金 額	980	380	13,625	61,651	
	銘柄数 < 比率 >	1	4	—	< 12.3% >	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円		
Alibaba Group Holding Limited Sponsored ADR	34	—	—	—	一般消費財・サービス流通・小売り	
Coupang, Inc. Class A	—	56	88	12,291	一般消費財・サービス流通・小売り	
Noah Holdings Ltd. Sponsored ADR Class A	14	—	—	—	金融サービス	
Bilibili, Inc. Sponsored ADR Class Z	11	—	—	—	メディア・娯楽	
Sea Limited Sponsored ADR Class A	54	—	—	—	メディア・娯楽	
小 計	株 数 ・ 金 額	113	56	88	12,291	
	銘柄数 < 比率 >	4	1	—	< 2.5% >	
合 計	株 数 ・ 金 額	114,160	54,615	—	482,930	
	銘柄数 < 比率 >	25	31	—	< 96.4% >	

(注1) 邦貨換算金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

(注2) < >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切り捨て。

# スパークス・アジア厳選投資マザーファンド

## 第 6 期

決算日 2023年1月26日

(計算期間：2022年1月27日～2023年1月26日)

「スパークス・アジア厳選投資マザーファンド」は、2023年1月26日に第6期の決算を行いました。以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第6期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	信託財産の中長期的な成長を目標に、積極的な運用を行うことを基本とします。
主要投資対象	アジア企業(除く日本)の株式またはアジア地域(除く日本)の金融商品取引所に上場している株式(これに準ずるものを含みます。)を主要投資対象とします。
組入制限	① 株式等への投資割合には、制限を設けません。 ② 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

### ■ 最近5期の運用実績

決算期	基準価額		MSCI AC Asia ex Japan Index(円ベース)		株式組入比率	純資産総額
		期中騰落率	(参考指数)	期中騰落率		
	円	%		%	%	百万円
2期(2019年1月28日)	11,197	△12.4	1,254.82	△16.0	95.6	1,340
3期(2020年1月27日)	12,580	12.4	1,402.99	11.8	98.2	1,237
4期(2021年1月26日)	18,395	46.2	1,820.83	29.8	95.3	1,586
5期(2022年1月26日)	16,199	△11.9	1,725.57	△5.2	99.2	1,412
6期(2023年1月26日)	13,927	△14.0	1,792.69	3.9	97.7	1,149

(注1) 当ファンドにベンチマークはありません。参考指数は「MSCI AC Asia ex Japan Index(円ベース)」です。

(注2) MSCI AC Asia ex Japan Indexは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、日本を除くアジア地域の先進国と新興国の大型・中型株で構成されています。また、MSCI AC Asia ex Japan Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。

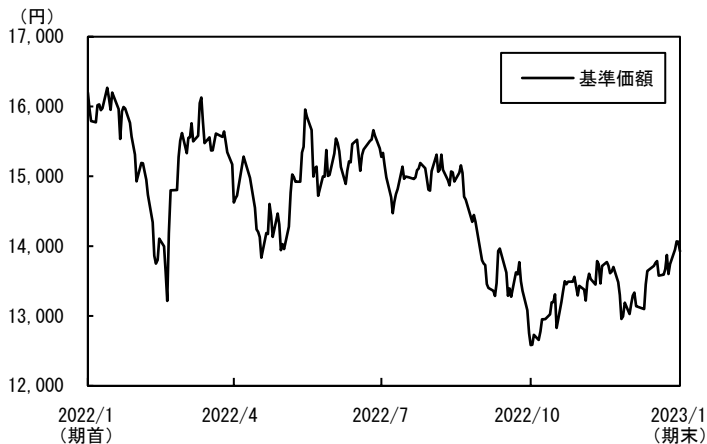
■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		MSCI AC Asia ex Japan Index (円ベース)		株 式 組 入 比 率
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	
(期 首) 2022年 1月 26日	円	%		%	%
	16,199	—	1,725.57	—	99.2
1 月 末	15,774	△ 2.6	1,721.45	△ 0.2	99.3
2 月 末	15,191	△ 6.2	1,680.57	△ 2.6	99.4
3 月 末	15,759	△ 2.7	1,722.52	△ 0.2	97.9
4 月 末	14,724	△ 9.1	1,721.00	△ 0.3	97.7
5 月 末	14,767	△ 8.8	1,739.81	0.8	97.5
6 月 末	15,358	△ 5.2	1,756.44	1.8	94.8
7 月 末	14,984	△ 7.5	1,708.48	△ 1.0	96.2
8 月 末	15,096	△ 6.8	1,772.47	2.7	96.8
9 月 末	13,402	△17.3	1,615.19	△ 6.4	86.9
10 月 末	12,655	△21.9	1,557.57	△ 9.7	73.2
11 月 末	13,486	△16.7	1,737.41	0.7	87.7
12 月 末	13,139	△18.9	1,640.56	△ 4.9	96.2
(期 末) 2023年 1月 26日	13,927	△14.0	1,792.69	3.9	97.7

(注) 騰落率は期首比です。

■ 基準価額等の推移

当期末の基準価額は13,927円となり、第6期の騰落率は△14.0%となりました。





## ■ 基準価額の主な変動要因

香港、台湾、インド市場や米国上場の中国株の下落が、基準価額のマイナスの要因となりました。一方、当ファンドが投資している多くの市場の通貨は円に対して上昇し、プラスの要因となりました。

## ■ 投資環境

スタグフレーション発生のリスクが顕在化してきたこと、上海において新型コロナウイルス感染抑制のためロックダウン(都市封鎖)が実施されていること、ロシア軍のウクライナ侵攻に収束の見通しが見えないことなどにより、多くの市場は下落しました。また、多くの通貨が円に対し上昇しました。

さらに、消費者物価指数(CPI)が予想以上に高水準であったため、FRB(米国連邦準備制度理事会)は連続で利上げを実施したことなどから、世界の経済成長見通しが鈍化し、企業収益に対する懸念も高まったことから世界中の株式市場が下落しました。アジアでは、輸出成長が伸びないため、特にテクノロジーを強みとする企業の収益見通しが悪化しました。

## ■ ポートフォリオ

アジア経済の成長から恩恵を受けるアジアの優良企業に重点的に投資し、インフラ、消費者、革新的テクノロジーといった長期的テーマを注視しました。企業のファンダメンタルズを見極め、投資機会を積極的に掘り起こして、厳選投資しました。

### (主なプラス要因)

香港とマカオで最大級の建設会社で、建物、水道、有料道路、排水、港湾の建設免許を所有しているChina State Construction International Holdings Limited(香港/資本財)は、新規契約額が2022年上期に32%増加して60億香港ドル(約1,060億円)に達し、営業キャッシュフローは2017年以降マイナスになり借入比率も上昇していましたが、2022年上期に過去6年間で初めて黒字となり上昇しました。

香港を拠点とする不動産開発業者New World Development社(香港)が株式の61%を保有するコングロマリットのNWS Holdings Limited(香港/資本財)は業績説明会で、23億香港ドルを上限とする自社株買いを発表し、上昇しました。

### (主なマイナス要因)

中国のインターネット業界は、2020年末にAlibaba Group Holding Ltd. Sponsored ADR(中国／小売)が独占禁止法違反の疑いで取り締まりを受け、2021年にはAnt Group社(中国)が金融持ち株会社への再編を命じられて以降、大きな試練に直面しています。Tencent Holdings Ltd.(中国／メディア・娯楽)の2022年第2四半期(4-6月期)売上高は前年比3%減と、18年前の上場以来初めての減収となり、下落しました。同社は同四半期に初めて人員削減に踏み切り、全従業員の約5%に相当する5,000人以上を解雇しました。こうした事態はいずれも悪材料ですが、同社は底を打ち、最悪期はまもなく過ぎ去るとというのが当ファンドの見方です。

Sea Ltd. (Singapore) Sponsored ADR Class A(シンガポール／メディア・娯楽)の2021年第3四半期(7-9月)決算は、eコマース(電子商取引)事業は予想を上回って業績に貢献しましたが、ゲーム事業の通期計画を上方修正しなかったことで市場に失望感が流れ、ゲーム事業の成長性に対する懸念が高まり下落しました。同社の業績発表に続いて米国のテクノロジー関連銘柄全般が下落したことも、同社株の下落幅の拡大要因になりました。

WuXi AppTec Co., Ltd. Class H(中国／医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス)とWuxi Biologics (Cayman) Inc.(中国／医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス)は、米国政府が「中国軍と関係のある中国の一部バイオテクノロジー関連企業を商務省の取引禁止リストに記載する」という噂が市場関係者の間に広がったため下落しました。両社と他の中国系製造請負企業(CDMO)は、噂が流れた当日に「中国軍関連企業との取引関係はない」という趣旨の声明を発表しましたが、両社の株価は15-20%下落しました。結局、取引禁止リストに記載されるのは中国軍が所有する研究機関であることが判明し、両社の株価は多少回復しましたが、市場心理の悪化を受け、全面的回復には至りませんでした。

### ■ 今後の運用方針

引き続き、アジア経済の成長から恩恵を受けるアジアの優良企業に重点的に投資し、インフラ、消費者、革新的テクノロジーといった長期的テーマを注視します。企業のファンダメンタルズを見極め、次なる投資機会を積極的に掘り起こして、厳選投資します。

今後とも引き続きご愛顧を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

■ 1万口当たりの費用明細

項 目	当期 2022年1月27日～2023年1月26日		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	55円 ( 55)	0.379% ( 0.379)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ・有価証券等を売買する際に発生する費用
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	27 ( 27)	0.186 ( 0.186)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ・有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)	48 ( 48)	0.330 ( 0.330)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 ・海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
合 計	130	0.895	
期中の平均基準価額は14,528円です。			

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

■ 期中の売買及び取引の状況 (2022年1月27日から2023年1月26日まで)

株 式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外	インドネシア	百株 38,455	千インドネシアルピア 11,381,940	百株 115,586	千インドネシアルピア 15,782,624
	香 港	百株 38,219 (105)	千香港ドル 23,539 (4,441)	百株 3,844 (96)	千香港ドル 15,227 (4,469)
	シンガポール	百株 301	千シンガポールドル 108	百株 2,510	千シンガポールドル 141
	フィリピン	百株 —	千フィリピンペソ —	百株 2,252	千フィリピンペソ 14,133
	イ ン ド	百株 1,108	千インドルピー 35,844	百株 425	千インドルピー 51,550
	台 湾	百株 420	千新台幣ドル 9,683	百株 670	千新台幣ドル 28,598
	中 国	百株 32	千中国元 192	百株 356	千中国元 1,109
国	ア メ リ カ	百株 133	千アメリカドル 468	百株 190	千アメリカドル 573
	韓 国	百株 173	千韓国ウォン 527,997	百株 94	千韓国ウォン 523,092

(注1) 金額は受け渡し代金。

(注2) 単位未満は切り捨て。

(注3) ( )内は増資割当、株式転換・合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

■ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	1,602,753千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	1,160,431千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	1.38

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

■ 主要な売買銘柄 (2022年1月27日から2023年1月26日まで)

株 式

買 銘 柄	付			売 銘 柄	付		
	株 数	金 額	平均単価		株 数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
NWS Holdings Limited (香港)	834	93,788	112	Taiwan Semiconductor Manufacturing Co., Ltd. (台湾)	67	128,204	1,913
China State Construction Development Holdings Limited (香港)	1,776	56,278	31	PT Nippon Indosari Corpindo Tbk (インドネシア)	10,503.2	119,396	11
PT Bank Mandiri (Persero) Tbk (インドネシア)	494.5	47,963	96	AIA Group Limited (香港)	53.6	71,141	1,327
China State Construction International Holdings Limited (香港)	286	42,700	149	Wuxi Biologics (Cayman) Inc. (香港)	66	50,689	768
Alibaba Group Holding Ltd. Sponsored ADR (アメリカ)	3.4	39,905	11,736	WuXi AppTec Co., Ltd. Class H (香港)	38.64	47,431	1,227
Swire Pacific Limited Class A (香港)	37	37,860	1,023	Samsung Electronics Co., Ltd. (韓国)	7.267	45,541	6,266
PT Mitra Adiperkasa Tbk (インドネシア)	2,706.6	32,321	11	Kotak Mahindra Bank Limited (インド)	11.829	39,683	3,354
SINBON Electronics Co., Ltd. (台湾)	27	32,179	1,191	Sea Ltd. (Singapore) Sponsored ADR Class A (アメリカ)	5.4	36,329	6,727
China Mengniu Dairy Co., Ltd. (香港)	54	31,990	592	Philippine Seven Corporation (フィリピン)	225.29	35,498	157
Shenzhen International Group Holdings Limited (香港)	22	30,292	1,376	Reliance Industries Limited (インド)	7.981	34,844	4,365

(注1) 金額は受け渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切り捨て。

■ 利害関係人との取引状況等 (2022年1月27日から2023年1月26日まで)

- (1) 当期中の利害関係人との取引状況  
当期中における利害関係人との取引はありません。
- (2) 利害関係人の発行する有価証券等の売買状況及び期末残高  
該当事項はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定する利害関係人です。

■ 信託財産と委託会社との間の取引の状況 (2022年1月27日から2023年1月26日まで)

委託会社が行う第一種金融商品取引業及び第二種金融商品取引業に係る業務において、信託財産との当期中における取引はありません。

■ 委託会社による自社が設定する投資信託の受益証券又は投資法人の投資証券の自己取得及び処分の状況 (2022年1月27日から2023年1月26日まで)

該当事項はありません。

■ 組入資産の明細 (2023年1月26日現在)

外国株式

銘柄		期首 (前期末)		当 期 末		業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(中国)		百株	百株	千中国元	千円	
Jonjee Hi-Tech Industrial and Commercial Holding Co., Ltd. Class A		324	—	—	—	食品・飲料・タバコ
小 計	株 数 ・ 金 額	324	—	—	—	
	銘柄数 < 比率 >	1	—	—	< — % >	
(香港)		百株	百株	千香港ドル	千円	
NWS Holdings Limited		—	8,340	6,063	100,103	資本財
China State Construction International Holdings Limited		—	2,620	2,436	40,228	資本財
China State Construction Development Holdings Limited		—	16,720	3,377	55,761	資本財
Li Ning Company Limited		400	185	1,376	22,724	耐久消費財・アパレル
Shenzhou International Group Holdings Limited		—	220	2,239	36,975	耐久消費財・アパレル
Samsonite International S.A.		—	786	1,768	29,197	耐久消費財・アパレル
Yum China Holdings, Inc.		—	22	1,030	17,013	消費者サービス
Ping An Healthcare and Technology Company Limited		104	—	—	—	小売
Meituan Class B		—	37	632	10,435	小売
China MeiDong Auto Holdings Ltd.		—	620	1,230	20,308	小売
JD.com, Inc. Class A		7	54	1,289	21,289	小売
China Mengniu Dairy Co., Ltd.		—	540	2,025	33,432	食品・飲料・タバコ
Yihai International Holding Ltd.		250	—	—	—	食品・飲料・タバコ
Medlive Technology Co., Ltd.		230	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
WuXi AppTec Co., Ltd. Class H		386	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
Wuxi Biologics (Cayman) Inc.		660	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
AIA Group Limited		1,040	504	4,415	72,892	保険
Truly International Holdings Limited		—	6,580	927	15,317	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
Tencent Holdings Ltd.		162	96	3,761	62,098	メディア・娯楽
Swire Pacific Limited Class A		—	300	2,166	35,760	不動産
小 計	株 数 ・ 金 額	3,240	37,624	34,738	573,540	
	銘柄数 < 比率 >	9	15	—	< 49.9 % >	
(インドネシア)		百株	百株	千インドネシアルピア	千円	
PT Mitra Adiperkasa Tbk		—	22,956	3,064,626	26,662	小売
PT Nippon Indosari Corpindo Tbk		105,032	—	—	—	食品・飲料・タバコ
PT Bank Mandiri (Persero) Tbk		—	4,945	4,796,650	41,730	銀行
小 計	株 数 ・ 金 額	105,032	27,901	7,861,276	68,393	
	銘柄数 < 比率 >	1	2	—	< 5.9 % >	

銘柄	期首 (前期末)	当 期 末				業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(インド)	百株	百株	千インドルピー	千円		
Reliance Industries Limited	79	—	—	—	エネルギー	
Polycab India Ltd.	—	39	11,205	17,929	資本財	
Max Healthcare Institute Ltd	—	221	9,714	15,542	ヘルスケア機器・サービス	
Kotak Mahindra Bank Limited	118	—	—	—	銀行	
HDFC Bank Limited	155	126	20,799	33,278	銀行	
Indian Energy Exchange Ltd.	2,512	2,314	31,685	50,696	各種金融	
Tracxn Technologies Ltd.	—	777	7,179	11,487	各種金融	
ICICI Lombard General Insurance Co. Ltd.	149	219	24,928	39,886	保険	
小 計	株 数 ・ 金 額	3,015	3,698	105,513	168,821	
	銘柄数<比率>	5	6	—	<14.7%>	
(韓国)	百株	百株	千韓国ウォン	千円		
CLASSYS Inc.	—	155	287,543	30,220	ヘルスケア機器・サービス	
DOUZONE BIZON CO.LTD	15	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
Samsung Electronics Co., Ltd.	137	64	411,592	43,258	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
NAVER Corp.	—	11	222,402	23,374	メディア・娯楽	
小 計	株 数 ・ 金 額	152	231	921,538	96,853	
	銘柄数<比率>	2	3	—	<8.4%>	
(フィリピン)	百株	百株	千フィリピンペソ	千円		
Philippine Seven Corporation	2,252	—	—	—	食品・生活必需品小売り	
小 計	株 数 ・ 金 額	2,252	—	—	—	
	銘柄数<比率>	1	—	—	<—%>	
(シンガポール)	百株	百株	千シンガポールドル	千円		
Thai Beverage Public Co., Ltd.	2,510	—	—	—	食品・飲料・タバコ	
AEM Holdings Ltd.	—	301	103	10,225	半導体・半導体製造装置	
小 計	株 数 ・ 金 額	2,510	301	103	10,225	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<0.9%>	
(台湾)	百株	百株	千新台湾ドル	千円		
SINBON Electronics Co., Ltd.	—	270	7,668	32,638	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
E Ink Holdings Inc.	—	150	2,640	11,237	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
Taiwan Semiconductor Manufacturing Co., Ltd.	980	310	15,593	66,371	半導体・半導体製造装置	
小 計	株 数 ・ 金 額	980	730	25,901	110,247	
	銘柄数<比率>	1	3	—	<9.6%>	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円		
Alibaba Group Holding Ltd. Sponsored ADR	34	50	601	77,723	小売	
Coupang, Inc. Class A	—	84	135	17,460	小売	

銘柄	期首 (前期末)	当 期 末				業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円		
Vipshop Holdings Ltd Sponsored ADR	54	—	—	—	小売	
Noah Holdings Ltd. Sponsored ADR Class A	27	—	—	—	各種金融	
Bilibili, Inc. Sponsored ADR Class Z	22	—	—	—	メディア・娯楽	
Sea Ltd. (Singapore) Sponsored ADR Class A	54	—	—	—	メディア・娯楽	
小 計	株 数 ・ 金 額	191	134	736	95,184	
	銘柄数<比率>	5	2	—	< 8.3% >	
合 計	株 数 ・ 金 額	117,698	70,621	—	1,123,265	
	銘柄数<比率>	26	32	—	<97.7% >	

(注1) 邦貨換算金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

(注2) < >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切り捨て。

## ■ 有価証券の貸付及び借入の状況 (2023年1月26日現在)

該当事項はありません。

## ■ 投資信託財産の構成 (2023年1月26日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円 1,123,265	% 97.7
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	26,284	2.3
投 資 信 託 財 産 総 額	1,149,549	100.0

(注1) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお1月26日における邦貨換算レートは、1香港ドル=16.51円、1インドネシアルピア=0.0087円、1インドルピー=1.6円、1韓国ウォン=0.1051円、1シンガポールドル=98.47円、1新台幣ドル=4.2565円、1アメリカドル=129.27円です。

(注2) 当期末における外貨建て純資産(1,139,943千円)の投資信託財産総額(1,149,549千円)に対する比率は99.2%です。

(注3) 評価額の単位未満は切り捨て。



■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2023年1月26日現在)

項 目	当 期 末
(A)資 産	1,149,549,240 円
コール・ローン等	26,283,647
株 式(評価額)	1,123,265,593
(B)負 債	26
未 払 利 息	26
(C)純 資 産 総 額 (A - B)	1,149,549,214
元 本	825,423,852
次 期 繰 越 損 益 金	324,125,362
(D)受 益 権 総 口 数	825,423,852 口
1万口当たり基準価額 (C / D)	13,927 円

< 注記事項(当期の運用報告書作成時には監査未了) >

1. 期首元本額	871,808,033 円
期中追加設定元本額	52,478,631 円
期中解約元本額	98,862,812 円
2. 期末元本の内訳	
スパークス・アジア厳選投資ファンド(適格機関投資家専用)	467,910,529 円
スパークス・新・国際優良アジア株ファンド	357,513,323 円

■ 損益の状況

当期 (自2022年1月27日 至2023年1月26日)

項 目	当 期
(A)配 当 等 収 益	16,964,705 円
受 取 配 当 金	16,151,216
受 取 利 息	823,954
支 払 利 息	△ 10,465
(B)有 価 証 券 売 買 損 益	△ 208,220,509
売 買 益	249,518,880
売 買 損	△ 457,739,389
(C)信 託 報 酬 等	△ 3,926,911
(D)当 期 損 益 金 (A+B+C)	△ 195,182,715
(E)前 期 繰 越 損 益 金	540,437,242
(F)追 加 信 託 差 損 益 金	24,033,665
(G)解 約 差 損 益 金	△ 45,162,830
(H)合 計 (D+E+F+G)	324,125,362
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	324,125,362

- (注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- (注2) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
- (注3) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

■ お知らせ

該当事項はありません。